

作成日：2023年2月7日 第1.0版

多発リンパ節転移を伴う早期胃癌(pT1N2-3)に対する術後補助化学療法の有用性を評価する多施設共同後ろ向き観察研究

1. 研究の対象

2007年1月1日～2018年12月31日に兵庫県立がんセンターで胃がんの手術を受けた方

2. 研究目的・方法

研究目的：胃癌術後に pT1N2-3 と診断された症例を対象とし、術後補助化学療法の有用性を検証します。

研究方法：研究対象者の診療録を後ろ向きに調査します。

研究実施期間：研究許可日～2025年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、病歴、治療歴、手術日、病期、血液検査結果、病理検査結果など

4. 外部への試料・情報の提供

研究事務局への情報の提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。なお、提供される情報は匿名化され、対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織・研究責任者

研究代表者

国立がん研究センター中央病院 吉川貴己

研究事務局

国立がん研究センター東病院 胃外科 由良昌大

研究責任者

国立がん研究センター中央病院 吉川貴己

富山県立中央病院 加治正英

東京医科歯科大学病院 徳永正則

静岡県立総合病院 渡邊昌也

名古屋大学医学部附属病院 田中千恵

大阪急性期総合医療センター 藤谷和正

山形県立中央病院 野村 尚

東京大学医学部附属病院 浦辺 雅之

広島市立北部医療センター安佐市民病院 檜原 淳

兵庫県立がんセンター 鈴木知志
岡山大学病院 藤原 俊義
新潟県立がんセンター新潟病院 藪崎裕
がん研究科有明病院 布部創也
大阪大学医学部附属病院 黒川幸典
公立大学法人福島県立医科大学附属病院 河野浩二
長岡中央総合病院 河内保之
恵佑会札幌病院 西田 靖仙
市立豊中病院 柳本 喜智
大分大学医学部附属病院 猪股 雅史
島根大学医学部附属病院 平原典幸
埼玉医大国際医療センター 櫻本信一
虎の門病院 上野正紀
函館厚生院函館五稜郭病院 高金明典
宮城県立がんセンター 長谷川康弘
大阪国際がんセンター 大森健
静岡県立静岡がんセンター 寺島雅典
石川県立中央病院 辻 国広
和歌山県立医科大学附属病院 北谷純也
京都医療センター 畑啓昭
久留米大学病院 磯辺太郎
独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 羽藤慎二
近畿大学病院 安田卓司
神戸大学医学部附属病院 安田卓司
神奈川県立がんセンター 山田貴允
大阪医療センター 竹野淳
千葉県がんセンター 加野将之
北里大学病院 比企直樹
市立伊丹病院 福永浩紀
関西労災病院 益澤徹
大阪公立大学医学部附属病院 吉井真美
栃木県立がんセンター 藤田剛
岩手医科大学附属病院 秋山有史
香川県立中央病院 田中則光地方独立行政法人東京都立病院機構東京都立駒込病院 長
晴彦
姫路赤十字病院 松本祐介

大垣市民病院 前田敦行
徳島赤十字病院 湯浅康弘
関西医科大学附属病院 井上健太郎
岐阜市民病院 山田誠
福山市民病院 福山市民病院
順天堂大学医学部順天堂医院 福永哲
大阪労災病院 赤丸祐介
広島市立広島市民病院 丁田泰宏
横浜市立大学附属市民総合医療センター 國崎主税
広島大学病院 大段秀樹
東海大学医学部附属八王子病院 野村栄治
総合南東北病院 高野祥直
堺市立総合医療センター 川端良平
愛知県がんセンター 伊藤誠二
大阪医科薬科大学 李 相雄
岐阜大学 岐阜大学医学部附属病院長 奥村 直樹
国立病院機構仙台医療センター 手島 伸
埼玉県立がんセンター 江原一尚
山梨県立中央病院 羽田真朗

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出
ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒673-8558 兵庫県明石市北王子町 13-70 兵庫県立がんセンター 消化器内科
担当：武川 直樹 Tel：078-929-1151

研究機関の長

国立がん研究センター 理事長 中釜 齊
富山県立中央病院 院長 臼田和生
東京医科歯科大学病院 病院長 内田信一